

Greater WEST JAPAN連携会議に参加

【ブランディング】

5月15日（金）、西日本の広域連携DMO4団体（（一財）関西観光本部、（一社）山陰インバウンド機構、（一社）せとうち観光推進機構、当機構）が集まり、「Greater WEST JAPAN連携会議」を開催しました。各DMOで持ち回りで開催しており、今年度最初の会議は、大阪市での開催となりました。

会議では、3月に協議した2026年から2030年度までの事業方針を再確認したのち、連携協定に掲げたセールス・プロモーションの共同展開として、今年度も、例年2月上旬に豪州で開催している Japan Roadshowへの出展意向を確認するとともに、予算面や今後のスケジュールなどについて確認を行いました。

また、大阪IRの開業や神戸空港の定期便国際化を見据え、欧米豪を中心とした海外の旅行会社において西日本エリアへの旅行商品の造成及び販売を拡大するため、東京のランドオペレーターに対しセールス活動を行うことを決定しました。

4 DMOでは、連携協定を締結してから4年目となる2026年度もパートナーとして綿密な連携を図りながら、引き続き、西日本そして四国を周遊していただけるよう、2030年度のIR開業も見据えて取り組みを深化してまいります。

開催日時	2026年5月15日(金) 15:00~17:30
実施場所	関西観光本部（大阪府大阪市）
機構出席者	桑村本部長、伊藤統括副本部長、 神野副本部長、清水CMO



<会議の様子>

Setouchi Vélo協議会 構成団体担当者ミーティングに出席

【ブランディング】

5月27日（水）、岡山県岡山市で開催された「Setouchi Vélo協議会(※1)構成団体担当者ミーティング」に出席しました。

ミーティングでは、事務局から、2026年度の活動計画などが報告されたほか、今後の主要施策として、① Setouchi Véloスポット、②「シェア・ザ・ロード」(※2)の推進、③協議会の情報発信施策、④「Velo-city2027」(※3)の議題について活発な意見交換が行われました。

特に、2027年に愛媛県松山市で開催される「Velo-city2027」に向けては、協議会として共同ブースを出展し、瀬戸内地域が一体となってサイクリング文化や豊かな観光資源を世界へ発信していく方向性について、具体的な検討と議論がなされました。

当機構としても、引き続き協議会の一員として各構成団体との連携・意見交換を図り、瀬戸内・四国エリアのサイクルツーリズム推進および魅力発信に努めてまいります。

※1 構成団体24団体、参加団体65団体の89団体から構成。

事務局：中国地方整備局、四国地方整備局、本州四国連絡高速道路（株）

※2 歩行者、自転車、自動車がお互いの立場を思いやる気持ちを基本として、道路を安全・快適に共有すること。

※3 自転車政策決定者、実務者、研究者・有識者、愛好家などが集まり、自転車に関する学術会議として、観光、安全利用、都市計画など様々な議題について議論するとともに、開催都市内で自転車パレードなどを行い、交流促進を図る。（開催地：2026年イタリア、2027年愛媛県）

次ページに続く

開催日時	2026年5月27日(水)
実施場所	岡山県庁（岡山県岡山市）
機構出席者	多田マネジャー、三好マネジャー

第1回広域連携DMO政策研究会に参加

【ブランディング】

5月29日（金）、全国の広域連携DMOが集まり、観光庁、日本政府観光局（JNTO）も参加のもと、「広域連携DMO政策研究会」が開催されました。

会議では、各DMOから今年度創設された「広域連携観光促進事業」の制度改善および支援強化に関して活発に意見交換が行われたほか、観光庁の今年度の取組について説明がありました。

当機構では、引き続き、観光庁、JNTO及び全国の広域連携DMOと協力して、四国への誘客促進に取り組んでまいります。

開催日時	2026年5月29日(金) 14:00～17:00
実施場所	観光庁会議室（東京都）
機構出席者	桑村本部長、伊藤統括副本部長



<会議の様子>

「JR四国商品説明会」に参加

【マーケティング】

5月18日（月）、大阪府大阪市で開催されたJR四国主催のJR四国商品説明会に参加しました。この商品説明会は、関西圏の旅行会社を対象に下期の鉄道旅行商品造成を目的としており、今年度から、旅行会社との個別商談会が新たに実施されました。当機構は四国の商品造成や誘客促進に繋がるインセンティブについてご紹介しました。限られた時間ではありましたが、旅行会社の皆さまと貴重な意見交換を行いました。

説明会後半では、JR四国及び当機構がプレゼンテーションを行い、鉄道旅行の魅力発信や四国四県の旬のトピックスについてPRしました。その後の意見交換会でも、参加された旅行会社の皆さまや自治体の皆さまと活発な意見交換が行われる有意義な場となりました。今後も、会員、関係者の皆さまと連携しながら、四国への誘客促進に取り組んでまいります。

開催日時	2026年5月18日(月)15:00～19:00
実施場所	ホテルグランヴィア大阪（大阪府大阪市）
機構出席者	半井代表理事、桑村本部長、長谷部チームマネジャー、寒原マネジャー



<説明会の様子>



<意見交換会の様子>

2025年度「欧米豪旅行者向け動向調査」に関する報告会 2025年度「四国インフォメーションデスク」に関する報告会 を開催

【マーケティング】

5月14日（木）、香川県高松市で「2025年度『欧米豪旅行者向け動向調査』に関する報告会」及び「2025年度『四国インフォメーションデスク』に関する報告会」を実施しました。

▶2025年度「欧米豪旅行者向け動向調査」に関する報告会

当機構は、(株)日本政策投資銀行と共同で、欧米豪からの旅行者を対象とした対面アンケート調査を2024年度より継続して実施しています。2025年度は9月19日(金)～10月26日(日)の期間で調査を行い、約460名のサンプルをもとに前年度との比較分析を加えて報告しました。

今回の調査では、2025年開催の大阪・関西万博を機に、大阪を起点とした西日本周遊ルートとして四国が選ばれている傾向がみられ、関西・中国地方との広域連携の重要性が改めて確認されました。一方で、新設した「旅行中の困りごと」に関する設問では、長期滞在者や高消費層を中心に、キャッシュレス決済、公共交通、多言語対応といった受入環境の改善を求める声が多く、計画的な整備の必要性が浮き彫りとなりました。当機構と(株)日本政策投資銀行では、3年目にあたる今年度も同調査を実施し、3カ年にわたる分析を通じて、より精緻な動向把握に努めてまいります。過去2年の調査結果は当機構のDMPをご参照ください。

▶2025年度「四国インフォメーションデスク」に関する報告会

当機構が2020年度から設置している「四国インフォメーションデスク」では、外国人旅行者からの旅マエ・旅ナカの問い合わせに対し、英語でのサポートを行っています。

この度、問い合わせ内容から見える旅行者の動向や関心、地域課題について分析し、報告いたしました。問い合わせのある旅行者の最大の関心は「四国遍路」ですが、特定区間の体験などニーズが多様化しているほか、剣山やしまなみ海道等でのアクティビティ、伝統文化体験への高い関心も確認されました。

一方、現場から見えた地域課題として、公共交通とレンタカーの実用情報の不足、宿泊施設（宿坊・民宿等）のオンライン予約の難しさ、食事制限（ベジタリアン等）への対応、遍路中の荷物配送環境の不備などが浮き彫りとなりました。当機構では、引き続き問い合わせ対応とデータ収集を通じて旅行者のニーズを詳細に把握し、受入環境の改善策の検討に役立てるため、今後も本事業を推進してまいります。

開催日時	2026年5月14日(木) 14:00～16:45 ①14:00～15:30 2025年度「欧米豪旅行者向け動向調査」に関する報告会 ②15:45～16:45 2025年度「四国インフォメーションデスク」に関する報告会
実施場所	サンポートホール高松 ホール棟6F 61会議室（香川県高松市）
参加人数	①180名／②141名 ※オンライン参加者を含む
報告者	①株式会社日本政策投資銀行四国支店 企画調査課 調査役 藤岡 亜希子氏 ②株式会社 englishbiz 代表取締役社長 グルネウォルド マーク氏、 取締役 グルネウォルド 和世氏
機構出席者	半井代表理事、桑村本部長、伊藤統括副本部長ほか10名



<欧米豪調査 報告会の様子>



<四国インフォメーションデスク 報告会の様子>

ANA Team X 事業説明会・意見交換会に参加

【マーケティング】

5月19日（火）、愛媛県松山市で開催された四国エリアを対象とする「ANA X 株式会社 2026年度事業説明会・意見交換会」に出席しました。

説明会では、全日本空輸(株)・ANA X(株)から、ANAマイレージ会員4,700万人を対象とした2026年度の「ANA国内線 事業計画」、「旅行事業活動方針」、「デジタルマーケティング戦略」と「四国地区エリア戦略」に関する戦略の説明の後、当機構がANAと連携する「ANA誘遊四国キャンペーン」インバウンド事業で実施した豪州の旅行会社を招請したFAMツアー、豪州市場向けのプロモーションの報告がありました。

説明会後に開催された意見交換会では、四国の各施設の皆さまと交流を図りました。

開催日時	2026年5月19日(火) 16:00～19:00
実施場所	ホテル椿館（愛媛県松山市）
機構出席者	伊藤統括副本部長



＜ANA X 事業説明会の様子＞

「小豆島観光商談会2026『台湾（台北）商談会』」に参加

【マーケティング】

5月20日（水）、台湾・台北市で開催された、小豆島観光協会主催の「小豆島観光商談会2026『台湾（台北）』」に参加しました。今回の商談会では、小豆島観光使節団として、堀川会長や有本観光戦略部会長のほか、自治体からも岡野土庄町長、大江小豆島町長が参加されたなか、多くの台北の旅行会社を招聘して、小豆島のPRなどを実施しました。

当機構は、商談会において四国全体のPRを行うため、同行させていただき、旅行会社のブースを巡って、昨年度制作した四国ガイドマップ（繁体字版）に掲載のモデルコースや「四国のレストランリスト」をPRし、好評をいただきました。

引き続き、会員の皆さまや観光関係者の皆さまと連携して、四国へのインバウンド誘客を図ってまいります。

開催日時	2026年5月20日(水)
実施場所	GREAT SKYVIEW（台湾・台北市）
現地参加者	商談会35名（25社）、説明会・昼食意見交換会22名（16社）
小豆島参加者	32名
機構出席者	桑村本部長、竹内チームマネジャー



＜商談会の様子＞



＜説明会の様子＞



＜意見交換会の様子＞

愛媛アドベンチャートラベルガイド協会設立総会 & 記念講演会に参加

【マーケティング】

5月22日（金）、愛媛県松山市で開催された愛媛県観光物産協会主催の「愛媛アドベンチャートラベルガイド協会設立総会 & 記念講演会」に参加しました。

本協会は、地域の自然や文化に精通した専門ガイドの育成を通じて、旅行者に深い体験価値を提供し、地域経済の活性化を図ることを目的に設立されました。

総会では、組織の規約承認や役員選任が行われたほか、今後の具体的な事業計画として安全管理や多言語対応の研修実施が示されました。

後半の記念講演会では、本協会の顧問に就任された馬上千恵氏が登壇し、「AT的ガイドの役割と可能性」をテーマに、これまでの豊富なガイド経験に基づいた貴重なお話を伺いました。

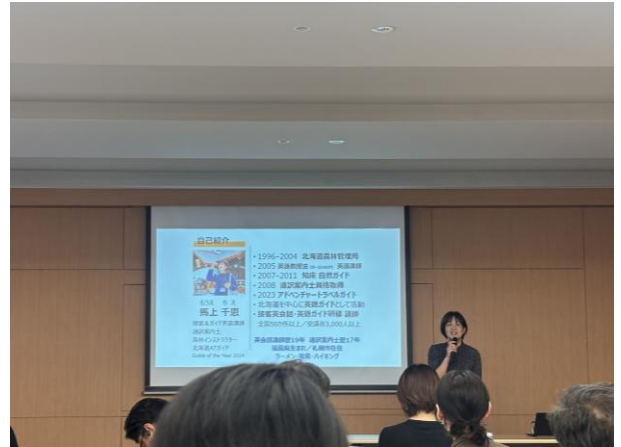
講演の中で特に「地域の人々にとっての日常が観光客にとってはユニークな体験として深く記憶に残る」という視点や、価格に見合う質の高いサービスの提供の重要性などを学びました。

当機構におきましても、引き続き、ATを通じて四国で魅力的な旅を提供できるガイド育成事業の推進に、より一層取り組んでまいります。

開催日時	2026年5月22日(金) 14:00～17:30
実施場所	愛媛県農業共済組合（NOSAIえひめ）（愛媛県松山市）
参加者	観光事業者・自治体関係者ら含む約40名（オンライン参加者含む）
機構出席者	伊藤統括副本部長、長山マネジャー



<総会の様子>



<記念講演会の様子>

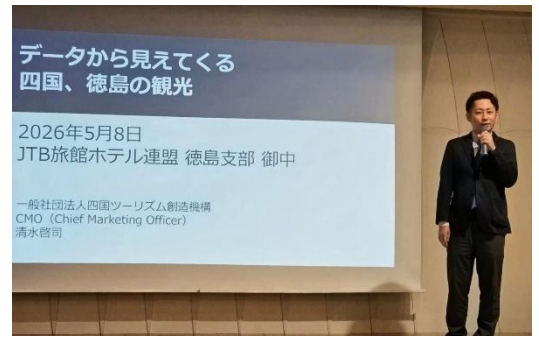
「JTB協定旅館ホテル連盟 徳島支部」理事会前段セミナーに登壇

【その他】

5月8日（金）、徳島県鳴門市で開催された「JTB協定旅館ホテル連盟 徳島支部」の理事会前段に設けられたセミナーに登壇しました。

本セミナーでは、「データから見えてくる四国、徳島の観光」と題して約1時間のセミナーを行いました。当機構DMPから読み解く徳島県の観光動向や、AIを活用した旅行者の口コミ分析などについて解説し、客観的なデータに基づく四国ならびに徳島県の観光ポテンシャルと今後のマーケティング戦略の方向性を参加者の皆様にご共有いたしました。当日は、同連盟の旅館・ホテル関係者32名の方々にご参加いただきました。

開催日時	2026年5月8日(金) 14:00～15:00
実施場所	アオアヲナルリゾート（徳島県鳴門市）
参加者数	32名
機構出席者	清水CMO



＜セミナーの様子＞

『「四国家のお宝」連携会議』に参加

【その他】

5月29日（金）、高知県須崎市で開催された『「四国家のお宝」連携会議』に出席しました。本会議では、2025年度の「四国家のお宝」の実施報告や須崎市の取組紹介、今後の展望や各事業者による情報共有が行われました。実施報告では、「四国家のお宝」で実施された各種ツアーについて、お客様アンケートを踏まえた特色ある取組の紹介や、これまで深掘りしてきた地域の物語を発信する「四国家のお宝」Webサイトの開設について発表がありました。

2026年度は、新たに開設した「四国家のお宝」Webサイトを活用した情報発信に加え、お宝素材を活用した商品開発などが報告され、各地域の特性に応じた活性化に取り組んでいく方針が示されました。

その後、「須崎のサカナ本舗」にて実施された意見交換会では、今後の観光振興に向けた交流が行われ、四国における地域の魅力発信と連携強化に向けた貴重な会議となりました。

開催日時	2026年5月29日(金) 13:00～18:30
実施場所	須崎市総合保健福祉センター（高知県須崎市）
機構出席者	長山マネジャー、寒原マネジャー



＜会議の様子＞



＜意見交換会の様子＞

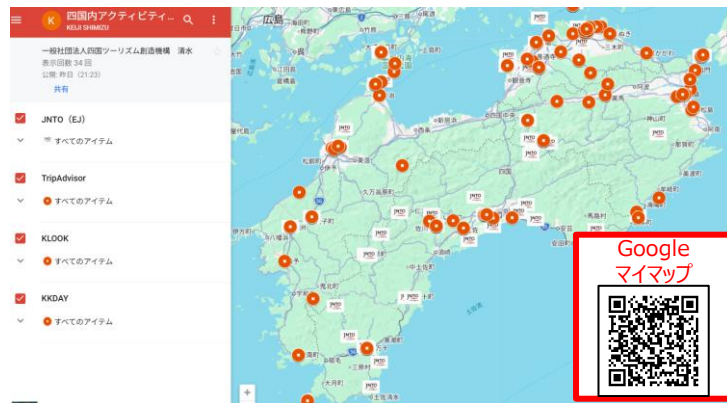
今月のサウンドメディア等

(清水CMOからの情報)

今月は地域の観光コンテンツのOTA掲載状況を交えながらJNTO事業のお知らせをさせていただきます。地方への誘客に向け、観光庁では、地域の特性を活かした観光コンテンツの造成・流通に注力しております。つい先日、「観光需要分散のための地域観光資源のコンテンツ化促進事業」の採択結果の発表があり、四国でも11件が採択され、いずれも地域特性を捉えた高付加価値な内容でした。

では、実際に販売を伴う観光コンテンツがOTAなどで定番化され、掲載されているか、業界大手の「TripAdvisor」, 「KLOOK」, 「KKDAY」に掲載されている計275件、及びJNTOが実施している「Experiences in Japan (以下、EJ)」の計73件を、Googleマイマップで集約し、傾向を分析しました。

【Googleマイマップ (3OTA+EJ)】



※ 遷移先のピンをクリックいただくと各観光コンテンツがご覧いただけます。

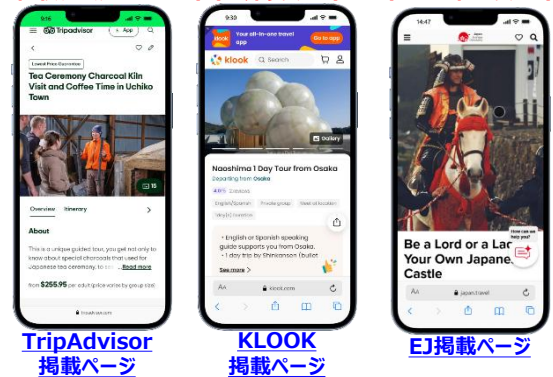
【観光コンテンツのカテゴリ数】

カテゴリ	件数
日帰りツアー	115
アウトドア・水上アクティビティ	93
クラフト・ワークショップ	37
宿泊を伴うツアー	33
グルメ・食体験	18
アート・カルチャー	15
交通・送迎	15
チケット・入場 (観光施設)	11
クルーズ	7
温泉・マッサージ	4

【傾向】

- OTAでは、地域特性を活用した観光コンテンツは、**愛媛県が多い。(以下、①など)**
- OTAでは、有名観光地を組み合わせた四国外事業者の**日帰りツアーが目立つ。(以下、②など)**
- EJでは、掲載基準で**地域特性を活用した観光コンテンツのみ掲載。(以下、③など)**

①内子町 (茶道体験、炭焼き窯見学) (日帰りツアー)
②直島 (宿泊を伴うツアー)
③大洲城泊 (宿泊を伴うツアー)



四国内DMOでは、海外現地事務所を有するJNTOと事業連携できる機会を活かし、四国の特性を活用した観光コンテンツを訴求していくことが重要。

【お知らせ】

JNTOでは、今年度のEJ掲載事業を6月30日 (火) 迄募集しています。自治体、DMO (候補法人含む) が応募可能です。

2025年のEJ事業は、サイト掲載だけでなくWEB広告も実施しており、海外からの予約を促進しております。2026年度も、引き続きJNTOによるプロモーションを実施予定であり、観光コンテンツ事業者への誘客が期待できます。

<募集>地域の魅力的な観光情報・体験型コンテンツの発信にJNTOを活用しませんか (2026年6月30日締切)



EJ応募概要はこちら

是非、近隣の自治体、DMOと共に**ご応募ください。**





代表理事の主な動静

- 5月14日（木）定例会議・推進会議（当機構の会議）
 - 2025年度欧米豪旅行者向け動向調査報告会
 - 2025年度四国インフォメーションデスク報告会
- 18日（月）JR四国商品説明会
- 27日（水）定例会議・推進会議（当機構の会議）

後援・協賛等

事業名	主催	期間	備考（公式サイト等）
第18作 「新 鶴姫伝説～鎧に白い花を～」	坊っちゃん劇場	2025年4月29日（火） ～2027年3月 予定	https://www.botchan.co.jp/production.html
四国コンテンツ映像フェスタ2026	四国総合通信局、四国情報通信懇談会	2026年4月24日（金） ～12月（予定）	https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/
周遊スタンプラリー「四国巡りんく」	本州四国連絡高速道路株式会社	2026年5月25日（月） ～2027年1月31日（日）	参考(2025年度公式サイト)： https://www.love-setouchi.jp/megulink2025/

6月以降の主な予定表

区分	6月	7月	8月	9月	10月	11月
マーケティング (国内)	JAL麗らか四国キャンペーン（4月～10月） → ツーリズムEXPO ●（9月24日～27日/東京） ● ● 四国観光商談会					
マーケティング (国際)	台湾商談会 ●（7月14日/台湾）	● ANA誘遊四国キャンペーン 豪州FAMツアー（7月19日～25日/四国4県）	● インバウンド課室長会議	VJTM ●（9月24日～26日/東京）	● ● 四国観光商談会（10月6日/大阪）	● ● 四国観光商談会（10月14日/東京）
プラン ディング	● 理事会・社員総会・全体会議（6月2日/高松市）※9日記者発表	● GSTC(サステナブルツーリズム)研修（7月7日～9日/三豊市）	● ● インバウンド課室長会議（8月6日/高松市）	● ● JAL麗らか四国キャンペーン英国FAMツアー（9月8日～14日/四国4県）		
	● 四国一体PR キャッチコピー発表会（6月5日/鳴門市）		● 第1回意見交換会（8月26日/高知市）			
	● 四国「持続可能な観光」推進ネットワーク会議（6月16日/高松市）					

（一社）四国ツーリズム創造機構
事業推進本部 マーケティングチーム 岸本、松本

TEL : 087-813-0434
FAX : 087-813-0312



SHIKOKUTOURISM